

2010年度

科目名	国語科教材研究Ⅱ			
担当教員	笹川 博司			
配当	日文3・教福3	コード	22260	
開期	通年	講時	火曜日2限	単位数 4
授業テーマ	教材として源氏物語を研究する。			
目的と概要	『源氏物語』が日本文学の最高傑作とされる所以を解明し、その国語科教材としての価値を分析しながら、生徒を惹きつける深い読み方を研究する。敬語や語り口に細心の注意を払いながら、正確にかつ臨場感に溢れた豊かな読み方を身につけることが目的となる。			
成績評価法	平常点(発表)50%、レポート50%を総合的に評価する。			
テキスト	第1回の授業において配付する。			
参考書	授業のなかで指示する。			
履修に当たっての注意・助言	現代語訳でよいので、『源氏物語』全編を通読しておくこと。原文は難解なので、毎回予習が必要になる。			
講義計画				
第1回 オリエンテーション 第2回 『源氏物語』 桐壺 (1) 第3回 同 (2) 第4回 同 (3) 第5回 同 (4) 第6回 同 (5) 第7回 『源氏物語』 若紫 (1) 第8回 同 (2) 第9回 同 (3) 第10回 同 (4) 第11回 同 (5) 第12回 『源氏物語』 薄雲 (1) 第13回 同 (2) 第14回 同 (3) 第15回 同 (4) 第16回 同 (5) 第17回 『源氏物語』 若菜上 (1) 第18回 同 (2) 第19回 同 (3) 第20回 同 (4) 第21回 同 (5) 第22回 『源氏物語』 柏木 (1) 第23回 同 (2) 第24回 同 (3) 第25回 同 (4) 第26回 『源氏物語』 御法 (1) 第27回 同 (2) 第28回 同 (3) 第29回 同 (4) 第30回 まとめ				